

1. 収支計画（収益的収支）

（単位：千円、％）

年度 区分		27年度(実績)	28年度(計画)	28年度(実績)	29年度(計画)	29年度(実績)	30年度(計画)	30年度(実績)
収 入	1. 医 業 収 益 a							
	(1) 料 金 収 入							
	(2) そ の 他							
	うち他会計負担金							
	2. 医 業 外 収 益	78,233	79,341	80,713	73,799	77,861	71,179	73,360
	(1) 他会計負担金・補助金	33,474	40,531	42,124	35,848	36,833	35,204	36,266
	(2) 国（県）補助金							
	(3) そ の 他	44,759	38,810	38,589	37,951	41,028	35,975	37,094
	経 常 収 益 (A)	78,233	79,341	80,713	73,799	77,861	71,179	73,360
支 出	1. 医 業 費 用 b	77,145	77,932	78,044	71,308	76,226	69,485	72,397
	(1) 職 員 給 与 費 c							
	(2) 材 料 費							
	(3) 経 費	32,403	39,129	39,241	33,362	35,048	33,362	35,153
	(4) 減 価 償 却 費	44,742	38,803	38,803	37,946	37,902	36,123	36,143
	(5) そ の 他					3,276		1,101
	2. 医 業 外 費 用	3,580	2,900	2,902	3,217	1,892	2,574	1,282
	(1) 支 払 利 息	2,988	2,362	2,362	1,770	1,190	1,127	545
	(2) そ の 他	592	538	540	1,447	702	1,447	737
	経 常 費 用 (B)	80,725	80,832	80,946	74,525	78,118	72,059	73,679
経 常 損 益 (A)－(B) (C)		-2,492	-1,491	-233	-726	-257	-880	-319
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)							
	2. 特 別 損 失 (E)							
	特 別 損 益 (D)－(E) (F)							
純 損 益 (C)＋(F)		-2,492	-1,491	-233	-726	-257	-880	-319
果 積 欠 損 金 (G)		306,468	307,959	306,702	308,685	306,959	309,565	307,277
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)	4,204	2,711	4,207	2,713	32,764	2,716	32,775
	流 動 負 債 (イ)	55,891	55,464	55,911	58,095	84,446	58,096	45,513
	う ち 一 時 借 入 金							
	翌 年 度 繰 越 財 源 (ウ)	306,468	307,959	306,702	308,685	306,959	309,565	307,277
	当 年 度 同 意 等 債 で 未 借 入 又 は 未 発 行 の 額 (エ)							
差引 不 良 債 務 (オ) $\downarrow (イ) - (エ) \downarrow - (ア) - (ウ) \downarrow$		358,155	360,712	358,406	364,067	358,641	364,945	320,015
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		96.91	98.16	99.71	99.03	99.67	98.78	99.57
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$								
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$								
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$								
地方財政法施行令第15条第1項 により算定した資金の不足額 (H)								
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$								
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の資金 不足比率								
病 床 利 用 率		57.70	51.10	51.80	52.80	52.50	54.50	52.10

2. 決算状況(資本的収支)

(単位:千円、%)

年度		27年度(実績)	28年度(計画)	28年度(実績)	29年度(計画)	29年度(実績)	30年度(計画)	30年度(実績)
区分								
収入	1. 企業債							
	2. 他会計出資金							
	3. 他会計負担金	5,360	55,464	55,464	57,667	57,181	57,667	55,464
	4. 他会計借入金							
	5. 他会計補助金							
	6. 国(県)補助金							
	7. その他							
	収入計(a)	5,360	55,464	55,464	57,667	57,181	57,667	55,464
	うち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額(b)							
	前年度許可債で当年度借入分(c)							
	純計(a)-[(b)+(c)](A)	5,360	55,464	55,464	57,667	57,181	57,667	55,464
支出	1. 建設改良費	637	18		175	1,717	18	2,284
	2. 企業債償還金	55,464	55,464	55,464	55,464	55,464	55,464	55,464
	3. 他会計長期借入金返還金							
	4. その他				2,204		2,204	
	支出計(B)	56,101	55,482	55,464	57,843	57,181	57,686	57,748
	差引不足額(B)-(A)(C)	50,741	18	0	176	0	19	2,284
補てん財源	1. 損益勘定留保資金							
	2. 利益剰余金処分数							
	3. 繰越工事資金							
	4. その他	50,741	18		176		19	2,284
	計(D)	50,741	18	0	176	0	19	2,284
	補てん財源不足額(C)-(D)(E)	0	0	0	0	0	0	0
	当年度同意等債で未借入又は未発行の額(F)							
	実質財源不足額(E)-(F)	0	0	0	0	0	0	0

1. 複数の病院を有する事業にあつては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。

2. 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	27年度(実績)	28年度(計画)	28年度(実績)	29年度(計画)	29年度(実績)	30年度(計画)	30年度(実績)
収益的収支	() 33,474	() 40,531	() 42,124	() 35,848	() 36,833	() 35,204	() 36,266
資本的収支	() 5,360	() 55,464	() 55,464	() 57,667	() 57,181	() 57,667	() 55,464
合計	() 38,834	() 95,995	() 97,588	() 93,515	() 94,014	() 92,871	() 91,730

(注)

1 ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。

2 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰入金について」(副大臣通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。

【猪苗代町病院事業会計収支計画比較表】

1. 収支計画（収益の収支）

（単位：千円、％）

年 度		31年度(計画)	31年度(実績)	32年度(計画)	32年度(実績)
区 分					
収 入	1. 医 業 収 益 a				
	(1) 料 金 収 入				
	(2) そ の 他				
	うち他会計負担金				
	2. 医 業 外 収 益	69,209	0	66,463	0
	(1) 他会計負担金・補助金	34,692		34,482	
	(2) 国（県）補助金				
	(3) そ の 他	34,517		31,981	
	経 常 収 益 (A)	69,209	0	66,463	0
支 出	1. 医 業 費 用 b	68,028	0	65,492	0
	(1) 職 員 給 与 費 c				
	(2) 材 料 費				
	(3) 経 費	33,362		33,362	
	(4) 減 価 償 却 費	34,666		32,130	
	(5) そ の 他				
	2. 医 業 外 費 用	2,061	0	1,851	0
	(1) 支 払 利 息	614		404	
	(2) そ の 他	1,447		1,447	
	経 常 費 用 (B)	70,089	0	67,343	0
経 常 損 益 (A)－(B) (C)		-880	0	-880	0
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)				
	2. 特 別 損 失 (E)				
	特 別 損 益 (D)－(E) (F)				
純 損 益 (C)＋(F)		-880	0	-880	0
累 積 欠 損 金 (G)		310,445		311,325	
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)	2,719		2,722	
	流 動 負 債 (イ)	38,625		38,625	
	うち一時借入金				
	翌年度繰越財源(ウ)	310,445	0	311,325	0
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (エ)				
	差引 不 良 債 務 (オ) [(イ)－(エ)]－[(ア)－(ウ)]	346,351	0	347,228	0
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		98.74	#DIV/0!	98.69	#DIV/0!
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$					
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$					
職員給与費対医業収益比率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$					
地方財政法施行令第15条第1項 により算定した資金の不足額 (H)					
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$					
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の 資金不足比率					
病 床 利 用 率		56.20		57.50	

2. 決算状況(資本的収支)

(単位:千円、%)

年度		31年度(計画)	31年度(実績)	32年度(計画)	32年度(実績)
区 分					
収 入	1. 企 業 債				
	2. 他 会 計 出 資 金				
	3. 他 会 計 負 担 金	38,197		38,197	
	4. 他 会 計 借 入 金				
	5. 他 会 計 補 助 金				
	6. 国 (県) 補 助 金				
	7. そ の 他				
	収 入 計 (a)	38,197	0	38,197	0
	うち翌年度へ繰り越される 支 出 の 財 源 充 当 額 (b)				
	前年度許可債で当年度借入分 (c)				
	純計(a)-{(b)+(c)} (A)	38,197	0	38,197	0
支 出	1. 建 設 改 良 費	18		18	
	2. 企 業 債 償 還 金	35,993		35,993	
	3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金				
	4. そ の 他	2,204		2,204	
	支 出 計 (B)	38,215	0	38,215	0
	差 引 不 足 額 (B)-(A) (C)	18	0	18	0
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金				
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額				
	3. 繰 越 工 事 資 金				
	4. そ の 他	18		18	
	計 (D)	18	0	18	0
	補てん財源不足額 (C)-(D) (E)	0	0	0	0
	当 年 度 同 意 等 債 で 未 借 入 又 は 未 発 行 の 額 (F)				
	実 質 財 源 不 足 額 (E)-(F)	0	0	0	0

- 複数の病院を有する事業にあっては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	31年度(計画)	31年度(実績)	32年度(計画)	32年度(実績)
収 益 的 収 支	()	()	()	()
	34,692	0	34,482	0
資 本 的 収 支	()	()	()	()
	38,197	0	38,197	0
合 計	()	()	()	()
	72,889	0	72,679	0

(注)

- ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰入金について」(副大臣通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。